**事　業　計　画　書**

|  |  |
| --- | --- |
| **1.団体名** | あぐりでぐるり隊 |
| **2.事業名** | 土で繋がる〇○町プロジェクト |
| **3.他補助金との併用の有無** | 併用なし・併用あり（補助金名：　　　　　　　　　）※申請中含む |
| **4.対象** | 対象となる地域や地域住民を記入してください。 |
| ○○町住民、都市部住民 |
| **5.期間** | 実施期間を記入してください。※対象期間は最大で令和7年4月1日～令和8年3月31日までです。 |
| 令和７年４月１日　　～　　令和８年３月３１日 |
| **6.地域課題・****事業目的** | この事業でどのような地域課題の解決に取り組みたいですか。現状や課題、事業の目的を記入してください。 |
| 課題（現状とそれにより誰がどのように困っているのか）地域の高齢化が進み、農作物を作っていない農地が増え、景観の悪化や獣害が発生している。住民同士の交流や新住人の移住もなく地域の活気が薄れつつあり、地域住民が安全・快適な生活を続けることが難しくなっている。事業の目的（上記の課題をどのような解決結果に導きたいのか）農地を活用した事業を実施することで、地域住民の交流を促すとともに、地域資源に目を向けてもらうきっかけを作る。また、地域内住民の交流を深めることで、孤立の防止や防犯など地域力の向上を図るとともに都市部からも参加者を募ることで地域の魅力を発信し交流人口の増加や新規移住者の取り込みも目指す。 |
| **7.事業内容** | 上記の課題を解決するために実施する事業の内容を具体的に記入してください。 |
| 耕作されていない農地を活用し1種まき、２草刈り、３収穫のイベントを開催する。講師は農業に詳しい住民とし、地域で家庭菜園をしたいけど実践できていない人、都市部の農業に興味のある住民に参加を呼びかけ、地域内の住民同士、外部の人との交流の機会を創出する。 |
| ●スケジュール（会議、準備、イベント、検証などをいつ行うか、おおまかな計画を記入してください。） |
| 実施時期 | 実施内容 | 場所・会場 |
| R7.4R7.4.30R7.6中旬R7.8R7.8下旬R7.10… | 総会/役員、ボランティアによる農地の準備種まき、植え付けの会野菜のお世話、梅の収穫加工体験運営会議野菜の収穫祭上半期の活動通信の編集・発行… | 地域内畑とその周辺〃〃〃〃公民館… |
| ●情報発信方法（ウェブ、チラシ、ポスターなど） |
| 発信媒体 | 発信量 | 広報範囲（配布範囲、掲示場所等） |
| チラシSNS（Facebook,Instagram） | 100枚月に1回程度 | 地域内住民地域外の住民 |
| **8.目標** | この事業を地域課題解決に繋げるために①どのような変化・成果を目標として、②そのための事業実施の目標はどう設定するのか、①②の２つの観点から具体的に記入してください。 |
| 事業実施に当たって下記の目標を書いてください。① 事業による変化・成果目標耕作放棄地1箇所の活用、家庭菜園に取り組む住民の増加。○○町のファンになり定期的に訪れる参加者が出てくる。交流のなかった住民同士が顔見知りになる。事業に新規に協力してくれる住民を5名増やす。② 上記①を達成するための実施目標数値（事業の回数や参加者数など）イベント3回　各参加者　住民10名　地域外参加者　5名イベント以外の有志による畑作業3回　各回参加者　5名 |
| **9.連携・協力** | 他の団体や行政機関などとの連携・協力について、連携・協力先の名称と具体的な連携・協力内容を記入してください。※記入にあたっては、連携・協力先との十分な事前協議を行ってください。 |
| ○○町自治会に地元住民への声かけや当日の運営にご協力いただく。○○町営農組合に野菜生育についての相談・アドバイスをいただく。 |
| **10.ステップアップの****内容** | ※活動２年目以降の団体は記入してください。①　これまでの事業実施時の課題と成果、②　今回申請の事業はこれまでの事業と比べどう活動の充実をさせているのか、具体的に記入してください。 |
| ①これまでは定期的に農産物のマルシェを実施してきており、毎回盛況で好評をいただいているが、参加者同士が交流する場にはなっていなかった。②体験を盛り込んだイベントにすることにより、参加者同士がつながる機会を増やすととともに、地域内で耕せていない農地を活用することで、耕作放棄地の問題にも取り組む。 |
| **11．次年度以降の展開** | 本支援金による支援終了後の事業展開について、資金の獲得や事業の継続展開をどのように行われる予定なのか、方法を具体的に記入してください。 |
|  | 実施内容 | 資金獲得方法（助成金・寄付金） |
| ２年目 | 野菜に加えお米にも取り組む農産物を使った手仕事体験の回数１回 | 支援金参加費 |
| ３年目 | 野菜とお米の栽培体験農産物を使った手仕事体験の回数３回 | 寄附金前年収穫物の売り上げ参加費 |
| **11．審査会** | 審査会の発表順番は何番を希望しますか。いずれかに〇をつけてください。申請書の提出が早い団体の希望を優先して順番を決めます。 |
| 〇 | 一番最初 |
|  | 前半 |
|  | 後半 |
|  | 一番最後 |

**☑申請額に対して減額で交付決定となった場合も申請事業を実施します。**

※内容が本様式に入りきらない場合は適宜追加し、事業内容が分かる参考資料があれば添付してください。